

SureVector CRISPR Library Cloning Kit

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: SureVector CRISPR Library Cloning Kit
品番 (化学検査キット)	: 5190-9524
部品番号	: SureSolution 5190-9513 Cloning Mix 5190-9511 10X Cloning Buffer 5190-9512 dNTP Mix 200518-56 Control Cloning Fragment (Human) 5190-9514 pSGLenti (linear) 5190-9516 Control Cloning Fragment (Mouse) 5190-9728
供給者/製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社 住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1 電話番号 +81-42-660-3111
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637
化学製品の推奨される用途	: 分析試薬。 SureSolution 0.5 ml Cloning Mix 0.03 ml 10X Cloning Buffer 0.2 ml dNTP Mix 0.03 ml Control Cloning Fragment (Human) 0.005 ml pSGLenti (linear) 0.034 ml Control Cloning Fragment (Mouse) 0.005 ml
使用上の制限	: 情報なし。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

SureSolution
H227 引火性液体 - 区分4
H371 特定標的臓器毒性(単回ばく露)
- 区分2

Cloning Mix
H320 眼刺激性 - 区分2B

10X Cloning Buffer
H319 眼刺激性 - 区分2A
H401 水生環境有害性 短期(急性) - 区分2
H412 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

: SureSolution



10X Cloning Buffer



2. 危険有害性の要約

注意喚起語	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	警告 警告 警告 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。 注意喚起語なし。
危険有害性情報	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	H227 - 可燃性液体 H371 - 臓器の障害のおそれ (呼吸器) H320 - 眼刺激 H319 - 強い眼刺激 H401 - 水生生物に毒性 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き		
安全対策	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	P280 - 保護手袋, 保護衣及び保護眼鏡又は保護面を着用すること。 P210 - 熱, 高温のもの, 火花, 裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。 P260 - 蒸気を吸入しないこと。 P270 - この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 P280 - 保護眼鏡又は保護面を着用すること。 P273 - 環境への放出を避けること。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
応急措置	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	P308 + P311 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
保管	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	P405 - 施錠して保管すること。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

2. 危険有害性の要約

廃棄	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 該当しない P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
補足的なラベル要素	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
その他の危険有害性	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	化学物質 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物 混合物
--------------------	--	--

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
SureSolution ジメチルスルホキシド	100	67-68-5	2-1553	(2)-1553
Cloning Mix グリセリン	≥50 - ≤60	56-81-5	2-242	(2)-242
ポリ(オキシエチレン)=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	≤10	9036-19-5	7-172	(7)-172
10X Cloning Buffer 塩化カリウム	≤10	7447-40-7	1-228	(1)-228
ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	≤10	9002-93-1	7-172	(7)-172

4. 応急措置

吸入した場合

: SureSolution

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

Cloning Mix

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

10X Cloning Buffer

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

dNTP Mix

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

Control Cloning Fragment
(Human)
pSGLenti (linear)

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

: SureSolution

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

Cloning Mix

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

10X Cloning Buffer

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

dNTP Mix

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

Control Cloning Fragment
(Human)

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

pSGLenti (linear)

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

4. 応急措置

眼に入った場合	: SureSolution	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。
	Cloning Mix	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	10X Cloning Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	dNTP Mix	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	Control Cloning Fragment (Human)	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	pSGLenti (linear)	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	: SureSolution	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Cloning Mix	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	10X Cloning Buffer	水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	dNTP Mix	水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

4. 応急措置

Control Cloning Fragment (Human)	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
pSGLenti (linear)	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
Control Cloning Fragment (Mouse)	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

予想される急性健康影響

吸入した場合 SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合 SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
眼に入った場合 SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	重大な作用や危険有害性は知られていない。 眼刺激 強い眼刺激 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合 SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。

過剰にばく露した場合の徴候症状

吸入した場合 SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
---	---

4. 応急措置

皮膚に付着した場合	<ul style="list-style-type: none"> : SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse) 	<ul style="list-style-type: none"> 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
眼に入った場合	<ul style="list-style-type: none"> : SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse) 	<ul style="list-style-type: none"> 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> : SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse) 	<ul style="list-style-type: none"> 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
応急処置をする者の保護	<ul style="list-style-type: none"> : SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse) 	<p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。</p> <p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。</p> <p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。</p> <p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。</p> <p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。</p> <p>人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。</p>
医師に対する特別な注意事項	<ul style="list-style-type: none"> : SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment 	<p>症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。</p> <p>症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。</p> <p>火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。</p> <p>症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。</p> <p>症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。</p> <p>症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。</p>

4. 応急措置

(Mouse)

は吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

: SureSolution

粉末化学消火剤、炭酸ガス、水噴霧、泡消火剤を使用します。

Cloning Mix
10X Cloning Buffer
dNTP Mix
Control Cloning Fragment (Human)
pSGLenti (linear)
Control Cloning Fragment (Mouse)

火災に応じた消火剤を使用する。
火災に応じた消火剤を使用する。
火災に応じた消火剤を使用する。
火災に応じた消火剤を使用する。

火災に応じた消火剤を使用する。
火災に応じた消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

: SureSolution

ウォータージェットを使用してはならない。

Cloning Mix
10X Cloning Buffer
dNTP Mix
Control Cloning Fragment (Human)
pSGLenti (linear)
Control Cloning Fragment (Mouse)

認知済みのものは無し。
認知済みのものは無し。
認知済みのものは無し。
認知済みのものは無し。

認知済みのものは無し。
認知済みのものは無し。

特有の危険有害性

: SureSolution

可燃性液体 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。

Cloning Mix

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

10X Cloning Buffer

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に毒性を有する。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消防用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。

dNTP Mix

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

Control Cloning Fragment (Human)

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

pSGLenti (linear)

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

Control Cloning Fragment (Mouse)

火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。

有害な熱分解生成物

: SureSolution

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素
硫黄酸化物類
分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

10X Cloning Buffer

二酸化炭素
一酸化炭素
窒素酸化物
硫黄酸化物類

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素
窒素酸化物
硫黄酸化物類

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素
窒素酸化物
硫黄酸化物類
ハロゲン化合物
金属酸化物

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

Cloning Mix

分解生成物には以下の物質が含まれることがある:

Cloning Mix

二酸化炭素
一酸化炭素

5. 火災時の措置

特有の消火方法	: SureSolution	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。
	Cloning Mix	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	10X Cloning Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	dNTP Mix	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	Control Cloning Fragment (Human)	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	pSGLenti (linear)	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: SureSolution	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Cloning Mix	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	10X Cloning Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	dNTP Mix	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Control Cloning Fragment (Human)	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	pSGLenti (linear)	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員について : SureSolution

	Cloning Mix	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	10X Cloning Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

6. 漏出時の措置

十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

dNTP Mix 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。

Control Cloning Fragment (Human) 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。

pSGLenti (linear) 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。

Control Cloning Fragment (Mouse) 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。

緊急時対応要員について

: SureSolution 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

Cloning Mix 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

10X Cloning Buffer 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

dNTP Mix 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

Control Cloning Fragment (Human) 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

pSGLenti (linear) 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

Control Cloning Fragment (Mouse) 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項

: SureSolution 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

Cloning Mix 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

10X Cloning Buffer 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

dNTP Mix 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水

6. 漏出時の措置

Control Cloning Fragment
(Human)

溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

pSGLenti (linear)

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : SureSolution

Cloning Mix

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。火花を発生しない工具及び防爆型の装置を使用する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

10X Cloning Buffer

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

dNTP Mix

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

Control Cloning Fragment
(Human)

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

pSGLenti (linear)

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

安全取扱注意事項 : SureSolution

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。蒸気やミストを呼吸しない。摂取してはならない。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。十分な換気がない限り、保管場所および密閉された空間に入らないこと。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。熱、火花、炎、その他の発火源から離れた場所で保管ならびに使用する。防爆型の電気装置(換気設備、照明用具、物質取扱い用具)を使用する。火花を発生させない工具を使用すること。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

Cloning Mix

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。

7. 取扱い及び保管上の注意

摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

10X Cloning Buffer

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

dNTP Mix
Control Cloning Fragment
(Human)
pSGLenti (linear)
Control Cloning Fragment
(Mouse)

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。

衛生対策

: SureSolution

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

Cloning Mix

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

10X Cloning Buffer

同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

dNTP Mix

同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

Control Cloning Fragment
(Human)

同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

pSGLenti (linear)

同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。

保管

安全な保管条件

: SureSolution

現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

Cloning Mix

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

10X Cloning Buffer

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

dNTP Mix

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

Control Cloning Fragment
(Human)

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

pSGLenti (linear)

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

Control Cloning Fragment
(Mouse)

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- : ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

ばく露限界

なし。

生物学的暴露指数

曝露指標は知られていない。

保護具

呼吸用保護具

- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

手の保護具

- : リスク評価によって必要とされる場合は、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

8. ばく露防止及び保護措置

- 眼、顔面の保護具** : リスク評価によって必要とされる場合は、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。
- 皮膚及び身体の保護具** : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

外観

物理状態	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	液体 [透明。] 液体 液体 液体 液体 液体 液体
色	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	無色。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
臭い	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	無臭。 [弱い] 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
臭いのしきい値	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
pH	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	情報なし。 8.2 8.8 7.5 7 7 情報なし。
融点/凝固点	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	18.5°C (65.3°F) 情報なし。 情報なし。 0°C (32°F) 0°C (32°F) 0°C (32°F) 0°C (32°F)

9. 物理的及び化学的性質

沸点又は初留点及び沸点範囲 : SureSolution 189°C (372.2°F)
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 100°C (212°F)
 Control Cloning Fragment (Human) 100°C (212°F)
 pSGLenti (linear) 100°C (212°F)
 Control Cloning Fragment (Mouse) 100°C (212°F)

引火点 : SureSolution 密閉式: 87°C (188.6°F) [ASTM D 93]
 開放式: 87°C (188.6°F)
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

化学名又は一般名	密閉式			開放式		
	°C	°F	方法	°C	°F	方法
Cloning Mix						
グリセリン	-	-	-	177	350.6	-
10X Cloning Buffer						
ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	>109.85	>229.7	-	-	-	-

燃焼点 : SureSolution 情報なし。
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

蒸発速度 : SureSolution 0.026 (酢酸ブチル = 1)
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

可燃性 : SureSolution 該当しない
 Cloning Mix 該当しない
 10X Cloning Buffer 該当しない
 dNTP Mix 該当しない
 Control Cloning Fragment (Human) 該当しない
 pSGLenti (linear) 該当しない
 Control Cloning Fragment (Mouse) 該当しない

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : SureSolution 下限: 2.6含有量(%)
 上限: 28.5含有量(%)
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質

(Mouse)

蒸気圧

: SureSolution

0.056 kPa (0.42 mm Hg) [EU A.4]

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
Cloning Mix						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—
グリセリン	0.000075	0.00001	—	0.0025	0.00033	—
10X Cloning Buffer						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—
ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テ トラメチルブチル)フェニ ル=エーテル	0.997581	0.13	—	—	—	—
dNTP Mix						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—
Control Cloning Fragment (Human)						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—
pSGLenti (linear)						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—
Control Cloning Fragment (Mouse)						
水	17.5	2.3	—	92.258	12.3	—

相対ガス密度

: SureSolution 2.7 [空気 = 1]
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

相対密度

: SureSolution 1.1
 Cloning Mix 情報なし。
 10X Cloning Buffer 情報なし。
 dNTP Mix 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Human) 情報なし。
 pSGLenti (linear) 情報なし。
 Control Cloning Fragment (Mouse) 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質

溶解度	メディア	結果
	SureSolution	可溶性
	水	
	Cloning Mix	可溶性
	水	
	10X Cloning Buffer	可溶性
	水	
	dNTP Mix	可溶性
	水	
Control Cloning Fragment (Human)	可溶性	
水		
pSGLenti (linear)	可溶性	
水		
Control Cloning Fragment (Mouse)	可溶性	
水		
n-オクタノール/水分配係数	SureSolution	-1.35
	Cloning Mix	該当しない
	10X Cloning Buffer	該当しない
	dNTP Mix	該当しない
	Control Cloning Fragment (Human)	該当しない
	pSGLenti (linear)	該当しない
	Control Cloning Fragment (Mouse)	該当しない
自然発火点	SureSolution	300 から 302°C (572 から 575.6°F)
	Cloning Mix	
分解温度	SureSolution	140 から 189°C (284 から 372.2°F)
	Cloning Mix	情報なし。
粘度	Cloning Mix	動的: 2.14 mPa·s (2.14 cP)
	10X Cloning Buffer	情報なし。
	dNTP Mix	情報なし。
	Control Cloning Fragment (Human)	情報なし。
	pSGLenti (linear)	情報なし。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	情報なし。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	情報なし。
粒子特性 中央粒径値	SureSolution	該当しない
	Cloning Mix	該当しない
	10X Cloning Buffer	該当しない
	dNTP Mix	該当しない
	Control Cloning Fragment (Human)	該当しない
	pSGLenti (linear)	該当しない
	Control Cloning Fragment (Mouse)	該当しない

その他のデータ

追加情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	いかなる発火源（火花あるいは炎）にも近づけてはならない。加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
混触危険物質	: SureSolution Cloning Mix 10X Cloning Buffer dNTP Mix Control Cloning Fragment (Human) pSGLenti (linear) Control Cloning Fragment (Mouse)	次の物質と反応性あるいは危険配合性： 酸化性物質 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

10. 安定性及び反応性

危険有害な分解生成物	: SureSolution	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Cloning Mix	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	10X Cloning Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	dNTP Mix	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Control Cloning Fragment (Human)	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	pSGLenti (linear)	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Control Cloning Fragment (Mouse)	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
SureSolution ジメチルスルホキサイド	LD50 経皮	ラット	40000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	14500 mg/kg	-
Cloning Mix グリセリン ポリ(オキシエチレン)=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	2800 mg/kg	-
10X Cloning Buffer 塩化カリウム ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	LD50 経口	ラット	2600 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	1800 mg/kg	-

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
SureSolution ジメチルスルホキサイド	14500	40000	N/A	N/A	N/A
Cloning Mix グリセリン ポリ(オキシエチレン)=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
	500	N/A	N/A	N/A	N/A
10X Cloning Buffer 10X Cloning Buffer 塩化カリウム ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	41044.5	N/A	N/A	N/A	N/A
	2600	N/A	N/A	N/A	N/A
	1800	N/A	N/A	N/A	N/A

刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
SureSolution ジメチルスルホキサイド	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	100 mg	-
	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	100 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
Cloning Mix グリセリン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-

11. 有害性情報

ポリ(オキシエチレン)=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	1 %	-
10X Cloning Buffer 塩化カリウム	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 μ L	-

呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

生殖細胞変異原性

結論/要約 : 情報なし。

発がん性

結論/要約 : 情報なし。

生殖毒性

結論/要約 : 情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
SureSolution ジメチルスルホキシド	区分2	-	呼吸器

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし。

誤えん有害性

情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
SureSolution ジメチルスルホキシド	急性 LC50 25000 ppm 真水 急性 LC50 34000000 μ g/l 真水 慢性 NOEC 100 μ l/L 海水 慢性 NOEC 100 μ l/L 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児 魚類 - Pimephales promelas 藻類 - Ulva lactuca ミジンコ類 - Daphnia magna - 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜)	48 時間 96 時間 72 時間 21 日
Cloning Mix グリセリン ポリ(オキシエチレン)=(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	急性 LC50 54000 mg/l 真水 急性 EC50 210 μ g/l 真水 急性 LC50 10800 μ g/l 海水 急性 LC50 2.518 mg/l 真水 急性 LC50 7200 μ g/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss 藻類 - Selenastrum sp. 甲殻類 - Pandalus montagui - 成体 ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間 96 時間 48 時間 48 時間 96 時間
10X Cloning Buffer 塩化カリウム	急性 EC50 9.24 g/L 真水 急性 EC50 1337000 μ g/l 真水 急性 LC50 9.68 mg/l 真水 急性 LC50 93000 μ g/l 真水 急性 LC50 509.65 mg/l 真水 急性 LC50 5.85 mg/l 真水	藻類 - Desmodesmus subspicatus 藻類 - Navicula seminulum 甲殻類 - Pseudosida ramosa - 新生児 ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Danio rerio 甲殻類 - Ceriodaphnia rigaudi - 新生児	72 時間 96 時間 48 時間 48 時間 96 時間 48 時間
ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	急性 LC50 93000 μ g/l 真水 急性 LC50 509.65 mg/l 真水 急性 LC50 5.85 mg/l 真水	魚類 - Danio rerio 甲殻類 - Ceriodaphnia rigaudi - 新生児	96 時間 48 時間

12. 環境影響情報

ニル=エーテル	急性 LC50 11.2 mg/l 真水 急性 LC50 4500 µg/l 真水 慢性 NOEC 0.004 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児 魚類 - Pimephales promelas 魚類 - Gambusia holbrooki	48 時間 96 時間 28 日
---------	---	--	------------------------

残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
SureSolution ジメチルスルホキサイド	OECD 301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	31 含有量(%) - 容易ではない - 28 日	-	-
Cloning Mix グリセリン	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 含有量(%) - 30 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
SureSolution ジメチルスルホキサイド	-	-	容易ではない
10X Cloning Buffer 塩化カリウム ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェ ニル=エーテル	- - -	- - -	容易 容易

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
SureSolution ジメチルスルホキサイド	-1.35	3.16	低
Cloning Mix グリセリン ポリ(オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェ ニル=エーテル	-1.76 2.7	- 78.67	低 低
10X Cloning Buffer 塩化カリウム ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェ ニル=エーテル	-0.46 4.86	- -	低 高

土壌中の移動性

: 情報なし。

オゾン層への有害性

: 該当しない

他の有害影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回

13. 廃棄上の注意

避する。

14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

15. 適用法令

消防法

カテゴリー	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
SureSolution 第四類危険物	第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
Cloning Mix 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
10X Cloning Buffer 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L

消防活動阻害物質 : 非該当

労働安全衛生法

該当しない

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	整理番号
Cloning Mix (アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	222
	優先評価化学物質	36
dNTP Mix エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36
Control Cloning Fragment (Human) エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36
pSGLenti (linear) エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36
Control Cloning Fragment (Mouse) エチレンジアミン四酢酸	優先評価化学物質	36

毒物及び劇物取締法

非該当

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR) - 2023年3月まで

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
10X Cloning Buffer ポリ(オキシエチレン) = オクチルフェニルエーテル	1.0	第一種	408

化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

15. 適用法令

化学名又は一般名	含有量(%)	元素として	状況	管理番号
10X Cloning Buffer ポリ(オキシエチレン)アルキルフェニルエーテル(アルキル基の炭素数が8のものに限る。)	1.0		第一種	408

インベントリリスト

- 日本 : 日本インベントリ(化審法既存及び新規公示化学物質): 未確定。
日本インベントリ(ISHL): 未確定。
- 米国 : 未確定。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付 : 2024/07/23

前作成日 : 2021/07/19

バージョン : 5

略語の解説

- : ATE = 急性毒性推定値
BCF = 生物濃縮係数
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
IATA = 国際航空輸送協会
IBC = 中型運搬容器
IMDG = 国際海上危険物
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。(“Marpol” = 海洋汚染)
N/A = データなし
UN = 国際連合

分類を行うために使用する手順

分類	由来
SureSolution 引火性液体 - 区分4 特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分2	規制データ 規制データ
Cloning Mix 眼刺激性 - 区分2B	算出方法
10X Cloning Buffer 眼刺激性 - 区分2A 水生環境有害性 短期(急性) - 区分2 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3	算出方法 算出方法 算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。